

作成日：2025 年 8 月 22 日（第 1 版）

当院で腱滑膜巨細胞腫に対して軟部腫瘍切除術を受けられた方へ

「腱滑膜巨細胞腫の術前 MRI と Al-Qattan 分類の関連についての検討」へのご協力をお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

腱滑膜巨細胞腫は手指軟部腫瘍において 2 番目に多い良性腫瘍ですが、再発率が高く再手術となることもしばしば認められます。手術前の MRI で腫瘍の型を分類し、腫瘍がどこまで浸潤しているのか評価することで再発のリスクとなる因子を特定するための研究が行われています。また手術中の腫瘍の見え方で分類した Al-Qattan 分類を用いた再発リスクの検討もされていますが、術前 MRI と術中所見との関連を明らかにした研究はまだありません。

当院では、2008 年から腱鞘巨細胞腫の MRI と術中所見を評価してきました。

この画像データと Al-Qattan 分類の関連について調査し、新たな再発リスク因子を調査します。

【研究の対象となる方】

2008 年 4 月～2025 年 4 月の間に当院を受診し、腱滑膜巨細胞腫に対して軟部腫瘍切除術を受けられた患者さんを対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から 2027 年 3 月まで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下の Web サイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL： <https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集し、統計学的解析を

行います。

3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では、軟部腫瘍切除術を施行された方の MRI 検査のデータを利用します。また手術施行時の年齢、性別、再発の有無、術後 QuickDASH スコア（上肢の機能評価の結果）、術中所見を記録した外観写真、手術記録について電子カルテから収集します。

術中所見で分類した Al-Qattan 分類についても、手術記録を含めたカルテ記載より情報収集します。

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学が単独で実施します。

研究責任者：医学研究科整形外科学 加藤健太

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究では、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学整形外科学

電話番号： 052-853-8236

（対応可能な時間帯） 平日 9 時から 17 時まで月～金曜日（土日、祝日は対応不可）

対応者： 加藤 健太、川口 洋平、服部 勇介